

E. M. 2025年卒 地域マネジメントコース

こんな学生時代を過ごしました

大学時代は、実習・ゼミ・アルバイトを中心に充実した毎日を過ごしました。実習は小倉活性化実習に所属し、グリーンボードの清掃活動を通してまちの魅力や課題を感じながら活動をする中で、地域と関わる面白さに気づきました。2年目からは統括として全体をまとめる立場になり、進行管理や各班の進捗確認などの役割を経験しました。この経験を通して、周りを見ながら動く力やコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。

ゼミ活動では、フットパスを通して地域を歩き、まちの歴史や魅力を知る活動を行いました。歩きながら地域を見ることが好きになり、普段の生活では気付かない発見を重ねる楽しさを感じました。

アルバイトはスイミングスクールのコーチ、飲食店、イベントスタッフなどを経験し、様々な世代の人と関わることで視野が広がりました。また、大学生活の中で、旅行にも多く出かけ、日本各地の文化や自然に触れることができました。高校までは決められた時間割の中で生活していましたが、大学生になると自分でスケジュールを組む場面が増え、最初は戸惑うこともありましたが、その自由さのおかげでやってみたいことに挑戦でき、自分で選び取る楽しさを知ることができました。うまくいかなかったことも含めて、すべてが成長に繋がったと感じています。振り返ってみると本当に充実した大学生活だったと感じます。



ゼミのフットパス活動で行橋市のまちあるきをしている写真です！フットパス全国大会では福島県へ行き、自然と歴史を感じながら地域の方と交流することができました！

卒業後こんなキャリアを歩んでいます

現在は企業の一員として、電話対応の業務を中心に担当しています。お客様から寄せられる質問や困りごとに対し、まずは気持ちに寄り添いながら丁寧に状況を聞き取ることが大切になっています。AI化が進み効率化が求められる時代だからこそ、人にしかできない「安心感を与える声かけ」や「感情に寄り添う姿勢」をより強く意識するようになりました。時には難しい問い合わせもありますが、その都度どうすればお客様にとって最善の答えになるかを考え、先輩方の助言を受けながら対応力を高めています。仕事を通して、相手の立場を考えて動く姿勢や冷静に物事を判断する力が少しずつ身についたと感じます。今後は会社の業務内容や商品知識をさらに深め、より多くの方に会社の魅力を伝えられるように成長したいです。そのためにも、自分自身の強みと弱みを知るための自己分析を継続し、将来のキャリアプランを具体的に描いていきたいと考えています。

社会人生活は学ぶことの連続ですが、一つ一つの経験を成長に繋げながら、より信頼される存在を目指して努力を続けます。



社会人になっても旅行やスポーツ観戦には多く出かけられています！写真は鹿児島に行ってしろうまを食べた時のものです！甘くておいしかったです！

現役生へのメッセージ

地創生はいろんな人と関わったり、新しいことに挑戦したりする中で楽しいことも多い分、悩むこともきっとあると思います。でも、その一つ一つが自分の力になって、後から振り返れば全部が大事な経験だったなと思えるはずですよ！楽しむ気持ちを大切にしながら自分らしく過ごしてください！よき地創ライフを！！